

作業所日誌

中江 聡

年度の締めくくりとなる3月もたくさんの仕事を行いました。まず、内職では、ボールペンのクリップ付け作業です。工程は、クリップにバネをつけ、それをペンにはめ込むといったものです。工程自体は、少ないのですが、パーツが小さかったり、はめ込む際に強い力が必要だったり、指先を使う大変な作業でした。これらを行ってくれたのは、毛利さんと池田大輝さんです。毛利さんは、作業後すぐにコツを見つけたようで、一緒に行っていた職員よりも早いペースで作業を行っていました。池田さんは、作業始めこそ「難しいよ。固いよ。」と言いながら苦戦していましたが、丁寧に作業を行っていくうちに、コツを見つけたようで、途中からは、「ペースアップだ」と言いながら、素早く作業を行ってくれました。2人が完成させたボールペンを今度は清水

さんが袋に入れて、封をとじていきます。たくさん仕上がっていく、ボールペンを次から次へと袋に入れては、とじていきます。納期が短い作業でしたが、3人のおかげで無事に終える事ができました。

次は、毎年行っている封入作業です。洗顔料のサンプルボトルと冊子を袋に入れて、とじる作業です。まずは、袋に冊子を入れていきます。封入作業が得意な秀島さんが、素早く、たくさん仕上げていきます。花房さんや大塚さんも冊子の向きを確認しながら正確に作業を行ってくれました。冊子が入ると次は、ボトルを入れていきます。大竹さんは、ボトルの向きや入れる場所に気を付けながら作業を行っていました。また、ボトルがこぼれ

落ちないように袋を重ねてくれました。最後に冊子、ボトルが入っているものを白井さん、藤牧さんがとじていきます。2人は、中身に間違いがあった時に自らが付き、直しながら、作業を行ってくれました。この作業は、まだたくさんの量があり、現在進行中です。

次は、配達作業をお伝えします。コーヒー等の配達商品をお客様ごとに仕分けし、メンバーの皆様が直接お客様に配達を行っています。配達先が近所の時もありますが、30分以上歩いてお届けする時もあります。この日は、和也さんが仕分け作業を行ってくれました。仕分けをしながら、配達は、いつ行くのかと気にしていました。今回和也さんが、仕分けしてくれたものは、翌日に大山さんが配達してくれました。

最後に3月はたくさんの種類の木箱作りを行いました。現在は、3種類の木箱を作っています。

それぞれで、使う釘の長さや資材の大きさ、厚さ等が違いますが、メンバーの皆様は、それらを把握して、次々に木箱を作っていきます。明久さんは、ゆっくりですが、正確に枠作りを行ってくれます。それに村田さんが、底の板を打ち付け、箱状にしていきます。村田さんは釘が飛び出てしまったり、打ち間違いをしたりするものをチェック、訂正しながら作業を行ってくれました。

ありがたいことに4月も内職の予定がたくさん入っています。メンバーの皆様は、新年度もよろしくお祈りします。



あしの家だより



【西新井ホーム】

石井 路代

東日本大震災から10年 復興はまだ完全ではなく、近頃は余震と言われる地震がまた起こっていますね。和也さんは防災頭巾を被って怖がりながら、揺れが収まるまでじっと身を屈めています。和也さんの地震感知はスタッフが気付かない微震でも直ぐ気付くので、速報より早いです。コロナ感染防止対策では、和也さん、明久さん、勝さんは、手洗い時「タイマー、お願いします」と催促して、しっかり洗ってくれます。メンバー全員、出勤時には忘れず新しいマスクを付けて作業所へ行き、仕事を終え帰ホームすると、決められたゴミ箱に入れる事も忘れる事無く行っています。

17日は火災を想定した避難訓練を行いました。3F居室からフェスタオルを口に当てて近くの公園に避難しましたが、前回まではとても上手にできていたのですが、今回はすぐに部屋を出なかったメンバー、タオルを持たないメンバー、ホームに戻ろうとするメンバー、話をしてしまうメンバーと、全体的に危機感のない状態でした。反省です！！

おさない かけない しべらない もどらない



また、今月は2泊3日の体験入所が有りました。ホーム入りの日は台風のような雨風でしたが、元気に来られました。翌、日曜日は晴天で「晴れて良かった！」と話され、食事は残さず完食され、勝さんに誕生日を聞くなどメンバーとも交流されていました。とても穏やかに過ごされていました。西新井ホームに来て下さると良いですね。

暖かくなり花見や遠出をしたいなあと思いますが、まだコロナ感染者は下げ止まり、変異型も増えてとても心配です。メンバー共々気を引き締めて、一日も早く今迄通りの生活に戻れる様努力したいと思います。

【西伊興ホーム】

竹内 東子

3月17日に西伊興ホームで避難訓練を行いました。【避難訓練】は避難経路を覚え、災害時のパニック状態を抑制し、いざという時の手順を覚える為に行われる訓練です。また、近くの避難



場所を覚える訓練です。西伊興ホームでは世話人の「家事だー！！」の声かけから始まり、メンバーさんが慌てる事なく全員屋外に脱出し避難場所まで逃げる事が出来ました。が、、、。口を手やハンカチで抑えることを忘れてしまった人が何人かいました。

実際に火事が起きた場合は、炎よりも煙が危険です。煙は白から黒に変わっていきます。視界が遮られてしまいます。煙は下から上に上がって行きます。煙は有毒ガスです。1番怖いのが、一酸化炭素です。匂いも色もありません。サイレントキラーと言われているそうで日本語にすると【静かな殺し屋】です。避難する時は口を抑える！これは大切なことです。みんな、忘れないようにしましょうね。最近では地震も多く発生しており今後も、避難訓練を定期的に行う必要性を強く感じました。いざという時、慌てないように、そしてパニックにならず自分の命を守るために！

カルチャー教室 今後の予定

さをり	4月 3日・10日	陶芸	4月10日・24日
習字	4月14日・28日	水彩画	4月 9日・23日

<花売り情報>

4月 1日(木)・20日(火)・28日(水)	竹ノ塚センター		
4月 8日(木)	ベルクス南花畑店	4月14日(水)	ビッグ・エー花畑店
4月15日(木)	ベルクス古千谷店	4月21日(水)	ビッグ・エー南花畑店

畑日記

高島 明美

春らしい暖かい日が続くようになり、作業所周辺の桜も満開に近くなってきました。雨が降った日は花びらが散ってしまうのではないかと心配しましたが、桜って、風が吹いても雨が降っても、満開にならないと散らないそうです。私は知らない情報だったので、ビックリしました。一番の綺麗な姿をみせてから散っていくんですよ！なんだか、かっこいいですね～。村田さんの情報ですが、舎人公園の桜はとてもきれいに咲いているようです。でも、その下でレジャーシートを敷いて



ご飯を食べている人たちは、警備員さんに止められていたとのこと。今年のお花見は立ち止まらずに！！ですね。

さてさて、畑の作業のお話です。榎崎さんと秋葉さんが花の配置を試行錯誤した畑の庭も、色とりどりの花が咲き始めました。ムスカリやネモフィラ・忘れな草のブルーは爽やかで、ゆきやなぎの白色を際立たせています。水仙も満開でかわいい黄色が春らしいです。

ころです。庭も例外ではなく、スギナやカラスノエンドウが伸びてきました。桑原さんや大久保さんは楽しげに率先して抜いてくれています。田沢さん・久保さんには「この形の草を取るよ」と説明したら、周りのお花を抜かないように気をつけながら作業できていました。みんな、花に囲まれながらの作業は気持ちよさそうでした。

毎年行かせていただいている北療育センターの雑草抜きも、いつもより早めに行くことになりました。職員が芝刈り機で芝を刈ったあと、熊手で芝の根元にたまった枯葉を集めます。これが長い時間やっている結構大変なのです。痩せられそうなほど（！？）の運動量になります。その作業を越前屋さんは楽しそうによく動いてやってくれています。もちろん、草抜きのメンバーも頑張ってくれています。「クローバーの根っこを長く切れないように抜くのは楽しいよ」と、奥さんは嬉しそうです。（次の日は疲れてしまったようですが…）幸坂さんはご機嫌でニコニコ笑顔で作業しています。水越さんはいつも、どれだけ頑張ったかを報告してくれています。北療育センターの草抜きはまだまだこれから！頑張



っていきましょう～。

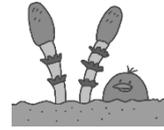


ハウス内のロベリア・ペチュニア・ダリア等も成長してきたので、サイズアップの植え替え時期です。ある一日は、花田さんと松村さんで植え替え作業をしました。花田さんは深植えになりがちだったので、気を付けるように言うと、「ごめんなさい」と深々と頭を下げるので、土を入れているバケツに頭がぶつかってしまい、自分で「バッカだな～！」と大笑いしていました。松村さんは、「植え替え作業はイヤだ」と最初は言っていたのですが、他の作業をやった後に、自分から植え替え準備を始めて丁寧に植えていました。職員の木根さんは“畑で初めてポットあげをしたので、思い入れのある金魚草”を、松村さんと一緒にサイズアップ！木根さんは「松村さん、上手だし早いね」と感心していましたよ。

これから畑作業はどんどん忙しくなります！新年度も元気に、笑顔で！楽しくお仕事をしましょうね。



奥君日記より (2021年2月)



- 1日 今日より3月、早いものだ。午後よりトランポリンへ行く。今日のA班は、たのしく出来たかも・・・？帰ったら「急ぎの箱作り銀杏箱大、横田さんで10束の注文が入った」木箱委員の俺としては、嬉しい事だ！
- 2日 いきいき水彩は何と「パイナップル・マスカット」だ。俺も皆も色塗りで苦労していた様だ。それは、横向きに倒れているパイナップルだからかも。
- 4日 さて今日の「エアロビは、本当に何か久しぶりに会う青木先生だ。そして俺の相棒、斎藤君は家の用事でお昼帰った。皆、青木先生と話がしたいのかエアロビをしたいのか分からない。始めから終わりまで話しているのが水越君！
- 5日 今日は本当に久々の「陶芸教室」があった！小野さんは元気だった。いつもはコップ等を作る俺は、何だか分からない品物を作った「でも小野さんには好評だ！」
- 9日 語呂合わせで「3, 9」ありがとう・サンキューだって！水彩は「シレネと言うピンク色の花と夏みかん」を書いた。今日は増田さんが一番上手かも知れない。
- 10日 いきいき音楽は、小林先生で「どんぶりかんじょ」と言う歌が面白いと思う今日だ。明日は東日本大震災から10年だって早いものだ。
- 12日 今日より「自転車掃除が始まった、綾瀬の自転車何と5台！」そして、吉井さん・俺・大久保君・越前屋さんの少人数だ。そして俺はA班なので、午前の陶芸教室。今日の作品は、鯉を作った。5月5日の子供の日を思い出しての事！自分では上出来な方だが、他人から見たら何だか分からないかもしれない。その後は、ネギの枠作りを水越君とやる。底打ちは「花田君と桑原君のスペシャリスト」だった。はかどった今日だ。
- 15日 畑では一日、「ポット上げ」をやる。午前は、内堀さんと一緒だ、午後には関根さんと二人で植えたペチュニアだ。
- 16日 さて畑では今日も「ペチュニアの植え替え」をやる！ペチュニアはポット上げよりも植え替えの方が難しいと思う。皆それぞれに、違う仕事をしている。今日は、植え替え隊の人はなるべく日陰を探しての仕事だ。今日は4月中旬の陽気だ！花房君は内堀さんと車で市場に出かけるのを楽しみにしていたのが印象的だ。
- 18日 畑では、俺と増田さんで「ペチュニアのポット上げ」その名も「ペチュニア・ラベンダーピンク」だ。午後は「ロベリア」の植え替えをやった。そして、竹ノ塚自転車掃除も吉井さん・大久保君・今井さんで全て終わった感じ。カッコイイ、ドロップハンドルのサイクリング車を磨いていた大久保君が居た。
- 19日 今日より俺は、北療育センターへ草取りに行く。本当は昨日から始まったこの仕事職員中江さんと秋葉さんで行く。芝の所より始めた。雑草も「カラスノエンドウが沢山で松本君とどれ程取れるか競争した」「すごいでしょ」と二人。お昼休みに家より電話あり「直ぐ帰って来い。凄く慌てているようだった、何か心配。」池田さんにエルソフィアまで送ってもらう。今日は何か疲れた！

編集後記

新年度が始まりました。今年度は新しくメンバーに加わった方はいらっしゃいません。メンバーさんからは昨年できなかつた「遠足は？」「ハイキング〜！」はたまた「秋旅行〜10月〜??」と言う声が聞かれます。皆で楽しくお出かけ！が1年間全くできませんでした。ひたすら我慢の日々。それでも、作業所で毎日お仕事を頑張っているメンバーさんたち。私の方がくじけそうになりますが、もう少しの辛抱と信じて、育てている花たちのように、力強く根を張り、皆の笑顔の花を咲かせましょう＼(o^)/ 最後に映画を一つ紹介「旅立つ息子へ」自閉スペクトラム症の息子と父親の絆を描くヒューマンドラマですが、全ての親子に通じる子離れの想いです。機会があればぜひ！（池田）